

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（2日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

|       |                          |         |              |
|-------|--------------------------|---------|--------------|
| 団体名   | 越谷市                      | 代表者名    | 川澄 大治        |
| 担当者部署 | 市長公室行政デジタル推進課            | 連絡先電話番号 | 048-963-9116 |
| 担当者役職 | 副課長                      | 担当者氏名   | 柴田 庸介        |
| 住所    | 343-8501 埼玉県越谷市越ヶ谷四丁目2-1 |         |              |

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

|   |   |
|---|---|
| アドバイザー                                  | 川口 弘行   |
| 評価                                      | 大変よい  |
| 上記評価の理由（どのよう<br>なところがよ<br>かったか等詳<br>細に） | 主に、CDO任用・人材育成・情報部門の体制、業務整理についてご自身のご経験を踏まえアドバイスをいただいた。CDOの役割に関するイメージ、職員に対する教育の考え方、事務分掌に載らない「名前がついていない運用業務」を業務として認識し、手順書をつくることなど、具体的なご意見をいただいた。 |
| アドバイザーへの要望事項                            | 今後も引き続き、ご意見を頂戴できればと思います。  |

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

|         | 派遣日        | 開始時刻         | 終了時刻   | 内休憩時間（分） | 活動時間（分） |
|---------|------------|--------------|--------|----------|---------|
| 3-1. 活動 | 2022年1月27日 | 13時00分       | 15時00分 |          | 120     |
|         | 派遣形態       | 支援・助言（オンライン） |        |          |         |

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

|      |                                      |
|------|--------------------------------------|
| 掲載許可 | <input checked="" type="radio"/> 掲載可 |
|------|--------------------------------------|

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

|                |                         |    |
|----------------|-------------------------|----|
| 5-1. 支援を受けた対象者 | 属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 | 人数 |
|                | 市長公室行政デジタル推進課職員         | 3人 |

5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

|                                 |  |
|---------------------------------|--|
| 事業の課題・問題点<br>（具体的にご記入下さい）       | <ul style="list-style-type: none"> <li>第1回目のアドバイスを踏まえた、CDOの具体的な役割の設定</li> <li>情報部門の体制整備について方針の検討ができる</li> <li>情報部門の人材育成、全庁的なデジタル人材育成の方針</li> <li>情報化推進計画の施策の見直しについて</li> <li>オンライン化条例の改正について注意すべき点</li> </ul>  |
| 支援により目指す成果<br>（具体的にご記入下さい）      | <ul style="list-style-type: none"> <li>CDO任用に向けた具体的な役割の設定を行い、庁内の認識統一を図る。</li> <li>情報部門の体制整備について方針の検討ができる。</li> <li>情報部門の人材育成、全庁的な人材育成の方針について令和4年度に向けた検討ができる。</li> <li>情報化推進計画の施策の見直しについて、改善すべきポイントを見つける。</li> <li>オンライン化条例の改正について注意すべき点を確認する。</li> </ul>   |
| アドバイザーに支援を受けた内容<br>（具体的にご記入下さい） | <ul style="list-style-type: none"> <li>CDO任用に向けた具体的な役割の設定を行い、庁内の認識統一を図る。</li> <li>→第3回目を活用し、模範的にCDO（アドバイザー：川口様）と職員のやり取りを市長、副市長に確認してもらう。CDOを導入している他の自治体にヒアリングを行い市の方針を整理する。</li> <li>情報部門の体制、業務整備</li> <li>→事務分掌に載らない「名前がついていない運用業務」を業務として認識し手順書をつくる。</li> <li>後々、運用業務の委託検討にも繋がる。</li> <li>情報部門の人材育成、全庁的な人材育成の方針</li> <li>→知識を底上げするための教育については、業務時間中に実施し効果測定を行うことが効果的である。</li> <li>デジタルの知識は基本的なビジネススキルであり、教育の機会が必要である。</li> <li>情報化推進計画の施策の見直しについて</li> <li>→指標設定について、市主体で成果を出せる現実的な目標設定が必要である。事業については、計画書だけではなく全体の業務バランスをみて無理のない予定を立てるべきである。</li> <li>オンライン化条例の改正について注意すべき点</li> <li>→注意すべきことは特になし。多くの自治体では、「できる規定」として、市民が行う手続き方法の選択肢を広げる趣旨で策定している。</li> </ul> |

|  |   |                         |
|--|---|-------------------------|
| 支援を受け改善又は解決された内容<br>(具体的に記入下さい)              | 各相談事項について、方向性を決めていく中で土台となる具体的なアドバイスをいただきました。<br>次回、第3回(2月14日)まで時間があるので、今回アドバイスをいただいたことから検討を進め、改めて次の段階に繋がる相談を行いたい。               |                         |
| 具体的な成果物                                      | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。   | ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない |
| 改善又は解決されなかった内容<br>持ち越しとなった内容<br>(具体的に記入ください) | なし  |                         |
| アンケートの内容と分析結果                                | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)<br>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。<br>アンケートなし |                         |
| 5-3. 今後の計画                                   | 最も当てはまるものをリストより選択下さい  | ③现阶段では課題・問題が残っているため未定   |
| 事業の最終的な目指す姿                                  | 令和4年度本市に適したCDOが配置される。   |                         |

#### 6. 地域情報アドバイザー支援の様子

